

# 矢原・脇の浜地域実質化された京力農場プラン

市町村名	地域名	(該当集落名)	当初作成年月	更新年月
宮津市	矢原・脇の浜	矢原、獅子の一部	平成29年6月	令和4年3月

## 1 対象地区の現状

a 地区内の耕地面積	16.80 ha
b アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕地面積の合計	16.50 ha
c 地区内における80歳以上の農業者の耕作面積の合計	4.00 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	0.00 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	4.00 ha
d 地区内において今後中核的担い手が引き受ける意向のある耕作面積の合計	0.00 ha
e 地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	0.00 ha
(備考)	
dは、5年以内に引受意向のある面積	

## 2 対象地区の課題

課題
地域の農家世帯29戸のうち新規担い手も含めた75歳未満の経営者18戸により地域農業を支えているが、80歳以上の耕作面積が4.0ha(11戸)で不作付け状態の保全管理田も4.3haあることから、6～10年先では高齢化と後継者難により耕作困難農地や耕作放棄地のさらなる増加が危惧されている。 また、高齢化と後継者難は周辺部の放棄地の拡大とともに、農道・水路などの農業基盤や鳥獣防護柵の維持管理への影響が心配されており、営農組合や非農家を含めた集落ぐるみによる維持体制の拡充・機能強化が必要とされている。

## 3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

規模拡大志向農家への集積を基本としつつ個人同士の相対とするが、耕作困難面積が過剰な場合は営農組織への管理委託や中間管理機構への貸付によって中核的担い手への集約化と地区内農地の荒廃防止を図ることとする。
--